



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月27日

上場会社名 株式会社 エクセディ
 コード番号 7278 URL <http://www.exedy.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久川 秀仁
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年11月24日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

上場取引所 東

TEL 072-822-1152

平成27年11月24日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	131,245	4.6	9,021	△7.3	8,741	△15.8	5,833	20.9
27年3月期第2四半期	125,475	10.8	9,728	3.9	10,376	3.3	4,825	△15.5

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 5,699百万円 (82.0%) 27年3月期第2四半期 3,131百万円 (△75.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	121.48	—
27年3月期第2四半期	100.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	264,304	173,828	61.2	3,369.74
27年3月期	260,972	170,326	60.6	3,294.13

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 161,822百万円 27年3月期 158,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
28年3月期	—	35.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	5.5	20,000	11.8	19,000	△3.0	10,500	10.5	218.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	48,593,736 株	27年3月期	48,593,736 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	571,428 株	27年3月期	583,089 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	48,017,436 株	27年3月期2Q	48,008,268 株

(注)「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております。

(28年3月期2Q 107,026株、27年3月期 118,800株)。

また、「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式に含めております(28年3月期2Q 111,961株、27年3月期2Q 81,371株)。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及びご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	10
(ご参考) 所在地別の概況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、堅調な受注及び前連結会計年度に納入を開始した製品の受注増加により、売上高は増加いたしました。利益面におきましては、円安効果はあるものの労務人件費や設備投資による減価償却費の増加等により、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,312億円（前年同期比4.6%増）、営業利益90億円（前年同期比7.3%減）、経常利益87億円（前年同期比15.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益58億円（前年同期比20.9%増）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概要は下記のとおりであります。

[MT（手動変速装置関連事業）]

円安効果及び受注が堅調に推移した結果、売上高は368億円（前年同期比5.5%増）となりました。セグメント利益は、売上高の増加により54億円（前年同期比7.2%増）となりました。

[AT（自動変速装置関連事業）]

円安効果及び前連結会計年度に納入を開始した製品の受注増加により、売上高は795億円（前年同期比3.0%増）となりました。セグメント利益は、労務人件費や減価償却費等の増加により37億円（前年同期比29.6%減）となりました。

[その他]

円安効果及び2輪製品の受注増加により、売上高は148億円（前年同期比11.7%増）となりました。セグメント利益は売上高の増加により2億円（前年同期は2億円のセグメント損失）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

[日本]

海外生産の進展に伴い、売上高は642億円（前年同期比3.0%減）となりました。営業利益は、コスト低減活動を進めてまいりました結果、57億円（前年同期比4.7%増）となりました。

[米国]

円安効果及び自動車メーカー向けのAT製品の受注増加により、売上高は273億円（前年同期比7.7%増）となりました。営業利益は、売上高の増加はあるもののコスト低減の遅れから5億円（前年同期比58.1%減）となりました。

[アジア・オセアニア]

円安効果及び前連結会計年度に納入を開始した製品の受注増加により、売上高は372億円（前年同期比19.5%増）となりました。営業利益は、売上高の増加により27億円（前年同期比17.7%増）となりました。

[その他]

売上高は24億円（前年同期比9.5%減）、営業利益は、74百万円（前年同期比71.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は2,643億円となり、前連結会計年度末に比べ33億円増加いたしました。主な内容は、有形固定資産の増加49億円、投資有価証券の減少9億円であります。負債は904億円となり、前連結会計年度末に比べ1億円減少いたしました。主な内容は、設備未払金の減少19億円、製品保証引当金の減少15億円、長期借入金の増加11億円であります。純資産は1,738億円となり、35億円増加いたしました。主な内容は、利益剰余金の増加41億円（親会社株主に帰属する四半期純利益による増加58億円、剰余金の処分（配当金）による減少16億円）、その他有価証券評価差額金の減少5億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年4月24日に公表いたしました平成28年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益、並びに当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,808	31,141
受取手形及び売掛金	46,651	47,478
商品及び製品	14,001	13,470
仕掛品	6,148	6,214
原材料及び貯蔵品	11,529	11,186
繰延税金資産	3,774	3,957
短期貸付金	331	731
その他	6,818	7,130
貸倒引当金	△122	△241
流動資産合計	122,941	121,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	35,201	36,742
機械装置及び運搬具(純額)	58,586	64,332
工具、器具及び備品(純額)	8,344	8,229
土地	11,383	11,625
建設仮勘定	11,665	9,167
有形固定資産合計	125,182	130,097
無形固定資産		
投資その他の資産	3,695	4,150
投資有価証券	4,394	3,412
長期貸付金	346	332
退職給付に係る資産	1,126	1,247
繰延税金資産	1,611	2,242
その他	1,715	1,793
貸倒引当金	△41	△41
投資その他の資産合計	9,153	8,987
固定資産合計	138,030	143,235
資産合計	260,972	264,304

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,870	21,032
短期借入金	9,319	9,641
未払費用	8,638	9,601
未払法人税等	1,562	1,891
製品保証引当金	2,963	1,400
その他	8,738	6,936
流動負債合計	52,093	50,504
固定負債		
社債	7,000	7,000
長期借入金	22,020	23,125
長期未払金	463	375
繰延税金負債	3,691	4,003
退職給付に係る負債	4,809	4,861
資産除去債務	28	28
その他	538	575
固定負債合計	38,552	39,970
負債合計	90,645	90,475
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,556	7,562
利益剰余金	131,668	135,820
自己株式	△1,480	△1,451
株主資本合計	146,028	150,215
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,587	1,054
為替換算調整勘定	10,524	10,546
退職給付に係る調整累計額	12	6
その他の包括利益累計額合計	12,124	11,606
非支配株主持分	12,172	12,006
純資産合計	170,326	173,828
負債純資産合計	260,972	264,304

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)
売上高	125,475	131,245
売上原価	100,192	106,316
売上総利益	25,282	24,929
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	3,385	3,178
製品保証引当金繰入額	181	196
役員報酬及び給料手当	4,126	4,324
退職給付費用	31	64
研究開発費	2,492	2,620
その他	5,337	5,524
販売費及び一般管理費合計	15,554	15,907
営業利益	9,728	9,021
営業外収益		
受取利息	114	71
受取配当金	31	35
持分法による投資利益	64	34
投資有価証券売却益	-	356
為替差益	568	-
その他	456	774
営業外収益合計	1,235	1,271
営業外費用		
支払利息	310	524
社債利息	17	17
為替差損	-	234
固定資産除売却損	73	107
その他	185	668
営業外費用合計	587	1,552
経常利益	10,376	8,741
特別損失		
製品保証引当金繰入額	2,200	-
特別損失合計	2,200	-
税金等調整前四半期純利益	8,175	8,741
法人税、住民税及び事業税	3,233	2,554
法人税等調整額	△455	△36
法人税等合計	2,777	2,517
四半期純利益	5,397	6,223
非支配株主に帰属する四半期純利益	572	390
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,825	5,833

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)
四半期純利益	5,397	6,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	407	△533
為替換算調整勘定	△2,617	18
退職給付に係る調整額	△42	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	△2
その他の包括利益合計	△2,266	△524
四半期包括利益	3,131	5,699
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,883	5,315
非支配株主に係る四半期包括利益	248	384

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,175	8,741
減価償却費	6,411	7,971
固定資産除売却損益 (△は益)	29	64
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	109
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	153	29
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△100	△120
受取利息及び受取配当金	△145	△106
支払利息	327	541
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,940	△637
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,265	850
仕入債務の増減額 (△は減少)	34	212
その他	820	△1,341
小計	11,500	16,315
利息及び配当金の受取額	172	152
利息の支払額	△351	△478
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△5,466	△2,280
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,854	13,709
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△38	△111
定期預金の払戻による収入	1	44
有形固定資産の取得による支出	△11,158	△14,197
有形固定資産の売却による収入	87	77
無形固定資産の取得による支出	△434	△417
投資有価証券の取得による支出	△28	△8
投資有価証券の売却による収入	—	548
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	—	△961
貸付けによる支出	△0	△5
貸付金の回収による収入	21	118
その他	63	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,485	△14,914
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	90	△621
長期借入れによる収入	4,884	2,802
長期借入金の返済による支出	△1,016	△1,489
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,163	△1,681
非支配株主への配当金の支払額	△514	△557
リース債務の返済による支出	△24	△17
その他	—	6
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,255	△1,559
現金及び現金同等物に係る換算差額	△835	30
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,211	△2,733
現金及び現金同等物の期首残高	35,233	33,710
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,021	30,976

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

著しい変動がないため、記載していません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	MT	AT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	34,907	77,289	112,197	13,278	125,475
セグメント間の内部 売上高または振替高	175	1,284	1,459	3,707	5,167
計	35,082	78,573	113,656	16,985	130,642
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,066	5,363	10,429	△280	10,149

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	MT	AT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	36,811	79,597	116,408	14,836	131,245
セグメント間の内部 売上高または振替高	72	1,039	1,112	3,264	4,376
計	36,884	80,636	117,521	18,101	135,622
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,431	3,773	9,205	296	9,501

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び該当差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	10,429	9,205
「その他」の区分の利益または損失(△)	△280	296
セグメント間取引消去	268	232
全社費用(注)	△708	△667
その他	19	△44
四半期連結財務諸表の営業利益	9,728	9,021

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新製品開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

5. 補足情報

(ご参考) 所在地別の概況は下記のとおりであります。

・前第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

(単位：百万円)

	日本	米国	アジア・オセアニア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	66,256	25,352	31,159	2,707	125,475	-	125,475
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	13,485	346	6,023	144	19,999	(19,999)	-
計	79,741	25,699	37,182	2,851	145,475	(19,999)	125,475
営業利益	5,464	1,323	2,326	260	9,375	352	9,728

・当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位：百万円)

	日本	米国	アジア・オセアニア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	64,267	27,306	37,220	2,450	131,245	-	131,245
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,485	505	5,953	109	22,053	(22,053)	-
計	79,753	27,811	43,173	2,560	153,299	(22,053)	131,245
営業利益	5,722	555	2,738	74	9,090	(68)	9,021

(注) 上記は、従来の「所在地別セグメント情報」と同様の基準及び方法で作成されたものであり、あくまで参考情報としての記載であります。